

60th Anniversary



大田原市制施行 60周年



60年。
変わりゆくもの、
変わらないもの。

金灯籠

文政2年(1819年)、大田原宿の有志により、町内安全、旅人の夜道の無事を祈願して大田原市上町の十字路に建立されました。初代は太平洋戦争末期の金属回収で失われましたが、二代目を経て、昭和54年に三代目が初代そのままに復元しました。

大田原市が誕生してからの60年間、未来を指し示す道しるべとして、今もなお変わらぬ姿を残しています。

60 Years of Ohtawara City History

60 年のあゆみ

大田原市が昭和 29 年に誕生してから 60 年。地域・人とともに歩んできた半世紀以上の歳月を、写真と年表でひもときます。

Looking back the 60 years of history since the inception of Ohtawara City in 1954

- 昭和29(1954年) 大田原町、金田村、親園村の1町2村が合併し、大田原市スタート。その後、野崎村の東半分を編入。
- 昭和30(1955年) 大田原市が西那須野町加治屋を編入し、佐久山町を編入合併。黒羽町、川西町、両郷村、須賀川村が合併し黒羽町となる。
- 昭和31(1956年) 黒羽町役場庁舎完成。
- 昭和33(1958年) 大田原駅前区画整理事業開始。
- 昭和37(1962年) 湯津上村体育協会設立。栃木県立黒羽高等学校開校。
- 昭和38(1963年) 大田原市庁舎新築移転。
- 昭和39(1964年) し尿処理場完成。
- 昭和40(1965年) 佐久山御殿山公園完成。黒羽町上水道給水開始。
- 昭和41(1966年) 昭和天皇・皇后両陛下雲巖寺に植物採集のためご訪問。
- 昭和42(1967年) ごみ焼却場完成。大田原地区に上水道給水開始。黒羽町学校給食センター完成により小中学校完全給食実施。
- 昭和43(1968年) 都市街路市役所通り開通。大野放牧場設置。東野鉄道廃止。
- 昭和44(1969年) 大田原市総合文化会館完成。
- 昭和45(1970年) 交通公園完成。大田原地区広域消防組合発足。
- 昭和46(1971年) 八溝県立自然公園指定。黒羽刑務所開所。
- 昭和48(1972年) 鶯谷公園完成。都市街路大高前通り完成。那須地区広域行政事務組合設立。
- 昭和49(1973年) ミヤコタナゴが国天然記念物に指定。市民憲章および大田原市の木・花・魚を指定。
- 昭和51(1976年) 大規模農道(ライスライン)北金丸く市野沢間開通。黒羽町山村開発センター完成。
- 昭和52(1977年) 第1回大田原市民マラソン大会開催。黒羽町、馬頭町林野大火災。
- 昭和53(1978年) 大田原市社会福祉協議会設立。上石上配水場完成。
- 昭和54(1979年) 大田原市公共下水道工事開始。湯津上村立歴史民俗資料館完成。黒羽町民体育館完成。
- 昭和55(1980年) 昭和天皇ミヤコタナゴ保護地をご視察。大田原市休日急患診療所開設。湯津上南東部地区簡易水道給水開始。
- 昭和56(1981年) 大田原市立図書館完成。第1回大田原ふるさと祭り開催。大田原地域職業訓練センター完成。黒羽町社会福祉協議会発足。
- 昭和57(1982年) 湯津上西部地区簡易水道給水開始。
- 昭和58(1983年) 大田原保健センター完成。
- 昭和59(1984年) 岡山県井原市と友好親善都市盟約。ふるさと祭りを「与いまつり」に改称。
- 昭和60(1985年) 第1回大田原市民号実施(岡山県井原市へ)。
- 昭和61(1986年) 大田原市清掃センター完成。台風10号の豪雨による大水害発生。
- 昭和62(1987年) 大田原市シルバー人材センター、社団法人としてスタート。青少年育成湯津上村民会議設立。
- 昭和63(1988年) 第1回大田原全国マラソン大会開催。黒羽町物産センター、くらしの館オープン。

昭和 56 : 第 1 回 大田原ふるさと祭り

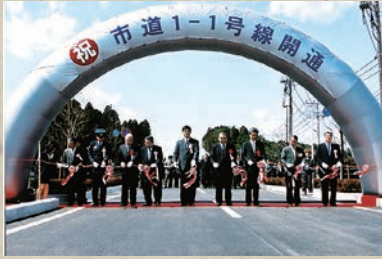


昭和 48 : 鶯谷公園完成

昭和 43 : 都市街路 市役所通り開通



昭和 29 : 市制施行



平成 13：大田原市道 1-1 号線開通



平成 5：皇太子ご夫妻インターハイ
女子ソフトボール大会ご観覧



平成元：第 1 回大田原市産業文化祭開催

■平成元(1989年)

第1回大田原市産業文化祭実施。
「天狗王国ゆづかみ」独立宣言。
黒羽芭蕉の館、芭蕉の広場、芭蕉の道完成。
第1回黒羽芭蕉の里全国俳句大会開催。

■平成2(1990年)

第1回大田原市高校生涯海外派遣事業実施、小学生国内交流事業実施。
天皇陛下ミヤコタナゴ保護地をご視察。
黒羽町ポツポ農園オープン。

■平成3(1991年)

大田原福祉センター完成。
第1回大田原市中学生国内交流事業開始。
奥の細道サミット開催。

■平成4(1992年)

大田原市屋内温水プール完成。
栃木県立なす風土記の丘資料館湯津上館開館。

■平成5(1993年)

皇太子ご夫妻インターハイ女子ソフトボール大会ご観覧。

■平成6(1994年)

那須野が原ハーモニーホール完成。
大田原市環境保全都市宣言。

■平成7(1995年)

国際医療福祉大学開学。
ふれあいの丘オープン。
大田原市健康長寿都市宣言。
黒羽町文化複合センター「ピアートホール」完成。

■平成8(1996年)

栃木県立東北体育館開館。
第1回全国竹芸展開催。

■平成9(1997年)

第1回那須野が原国際彫刻シンポジウム開催。
大田原市のロゴマークとイメージキャラクター「与一くん」発表。

■平成10(1998年)

那須地区集中豪雨により那須水害発生。

■平成11(1999年)

八溝地域集中豪雨による2年連続の大水害発生。

■平成13(2001年)

大田原市道1-1号線開通。
市町村合併シンポジウム開催。
栃木県なかがわ水遊園開園。

■平成14(2002年)

黒羽町学校給食センター完成。

■平成15(2003年)

大田原グリーンパークオープン。
大田原市・湯津上村・黒羽町合併協議会設置。

■平成16(2004年)

道の駅那須与一の郷オープン。
湯津上村役場庁舎新築移転。
黒羽町がウエストコビナ市と姉妹都市提携。

■平成17(2005年)

大田原市・湯津上村、黒羽町が合併し、新生大田原市スタート。
勝城蒼鳳氏人間国宝に認定。

■平成18(2006年)

新・大田原市歌を発表。

■平成19(2007年)

大田原市がウエストコビナ市と姉妹都市提携再調印式。
那須与一伝承館完成。

■平成20(2008年)

ふれあいの丘天文館完成。
黒羽新庁舎完成。

■平成21(2009年)

国道400号大田原西那須野バイパス全線開通。
国道461号奥沢バイパス開通。
市道木佐美南方線トンネル開通。

■平成22(2010年)

両郷地区コミュニティセンター完成。
新「黒羽中学校」完成。

■平成23(2011年)

東日本大震災により本庁舎などが被災。
市役所仮設庁舎完成。
大田原赤十字病院移転、那須赤十字病院に名称変更。
藤沼昇氏人間国宝に認定。

■平成25(2013年)

ハーモニーホールにパイプオルガン完成。
中心市街地再開発ビル「トコトコ大田原」完成。

■平成26(2014年)

大田原地区、湯津上地区、黒羽地区の成人式を1月3日に合同開催。
国重要文化財に「那須神社」が指定。
国名勝に「おくのほそ道の風景地 八幡宮(那須神社境内)」が指定。
市制施行60周年記念行事開催。
大田原市役所本庁舎解体。



平成 25：那須野が原ハーモニーホール
にパイプオルガンが完成



平成 19：ウエストコビナ市との
姉妹都市提携再調印式



平成 17：新生大田原市がスタート